

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		コベルプラス山形				公表日	令和6年11月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		定員数を守っております。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			職員の病欠が重なることも考え、配置定数にプラス1名の配置を検討しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		バリアフリーになっています。教室テーブル角には緩衝材をつけています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		定期的に清掃・換気、消毒を行っております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		現在は人数的に余裕があるのでできています。	今後子どもの数が増えてきたら検討いたします。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		全職員で目標設定と毎日振り返りや改善点を共有しています。	今後も継続していく。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		保護者様のご意向等はフィードバック時に確認しております。その後教室で検討し業務改善につなげている。	評価表結果をもとに、改善点を検討・共有し、より良い方向へ業務改善していきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		定期的に意見交換する場を設けて行っています。	今後も継続していきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	まだ開校1年未満の為、行われていません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		本部・外部研修に参加したり、参考動画などで自身の技術の向上に取り組んでいます。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4		常にアセスメントは意識し、職員間でケース検討をしています。	今後も個々のお子さまに対し課題を検討し、実行していきます。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		* 原案をもとに職員全員で確認し、共通理解を図っています。 * 定期的に指導員も個別支援計画を確認し療育に生かしています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		適宜確認しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		相談支援を行い、ご要望や新たに必要となった支援を個別支援計画に設定しております。	以前はできないことも、できるようになってきたら、新たな支援・要望を取り入れていきます。	

援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		指導員裁量で計画をして、その計画について全員で意見交換など検討し決めています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		お子様の状況に合わせて、固定化されないように、毎回または1か月単位で教材を変えております。	お子様の状況により、順番を変えたり、飽きないような工夫を今後もしていきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4		発達年齢や特性に応じて、個別活動や集団活動ができるようにしています。	月末を中心にコミュレなどで、小集団支援を今後も継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		朝礼を設けて、情報共有や引継ぎ事項を確認しています。	継続していきます。
	21	又支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		支援終了時は、情報共有や振り返り、助言、反省等を行っています。	継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		短時間のカンファレンスでも記録を取るようにし、検証・改善につなげています。	継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		6か月毎に保護者様との面談、職員でモニタリングを行っております。	継続していきます。
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		児童発達支援管理責任者と担当職が参加しています。
25		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		必要に応じて連携を行っております。	
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		必要に応じて情報共有、連携を図っております。	
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		保護者様のご要望により、市の教育委員会を訪問し、情報共有・連携を図っています。	今後も継続していきます。
28		(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31		(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4		連携や地域の研修に参加させていただいております。	今後もできるだけ参加させていただき、教室に内容を下ろし検討していきます。
32		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4		周知活動の一環で、周辺市町村の幼稚園、保育園などを訪問し、情報共有をさせていただいております。	周知活動・情報共有の一環で訪問したり、レターメールを配信させていただきます。
33		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		毎療育後行っております。その中で情報や課題を職員間で共有・検討しております。	
34		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		家族で参加できる研修や情報提供などは行っております。	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時にご説明させていただいております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		日頃から保護者様の意思を尊重し、お子さまの最善の利益を最優先に作成しています。（6か月ごとの見直しも含め。）	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4		作成時ご説明し、同意をもらっています。	今後も継続します。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		毎療育後行っています。その他場合により電話などで相談に対応しております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		*保護者会等はやっていません。 *コミュトレ等で一緒に参観はあります。	保護者会に関しては、参加したい、したくないのご意見があり、今後子どもの人数が増えてきたら検討します。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		可能な配慮をしています。	
	41	定期的に通信等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		HUGを通して行っております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		細心の注意を払っています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		可能な配慮をしています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4		地域住民の招待等は行っておりません。	今後、幼稚園・保育園・市営のお子さま遊び広場などで、出張療育なども検討中です。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		実施しています。	訓練等は行なっております。お子さまが通う曜日、時間により参加できない場合もあるので、順次全員にあたるように配慮いたします。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		実施しています。	訓練等は行なっております。お子さまが通う曜日、時間により参加できない場合もあるので、順次全員にあたるように配慮いたします。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		契約後のアセスメント療育時に確認済みです。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		*食事提供は行なっていません。 *水分補給（水かお茶）は必要に応じて時間を設けています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		安全管理に関する外部研修や内部研修・訓練を行っている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		多店舗のヒヤリハット一覧など、各職員が確認し共有しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		地域の研修会に参加後、教室内で情報共有を行っています。	

53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		契約時にご説明しています。	
----	--	---	--	---------------	--